



農業×トヨタ式カイゼンで農業の生産性を向上 九州初の直接指導で効率化と定着を目指す

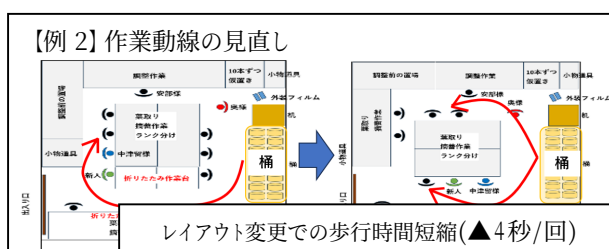
宗像・福津両市の4農家の農作業現場では、トヨタ自動車株式会社の農業専門部隊の指導による「トヨタ式カイゼン」を活用した生産性向上に取り組んでいます。この取り組みは昨年度から3年間かけて、農業現場の効率化とその定着を進める取組です。トヨタが農業現場を直接指導し、その成果を地域へ展開する取組は九州初です。

昨年度は整理整頓や見える化などに取り組み、計2,200時間相当の時短につながる事例を創出しました。今年度は人材育成・組織力向上・問題解決へと取組を進めます。



【例1】計画・作業の見える化

従業員間の引継ぎ時間の短縮(▲5分/日)



【例2】作業動線の見直し

レイアウト変更での歩行時間短縮(▲4秒/回)

【農業×トヨタ式カイゼン 概要】

期 間：令和9年2月28日(日)まで

対象者：宗像市・福津市の4農業経営体(宗像市2、福津市2)

実施主体：一般財団法人むなかた地域農業活性化機構

指導者：トヨタ自動車株式会社 アグリバイオ事業室 専門指導員2人

協働機関：宗像市、福津市、JAむなかた、福岡県北筑前普及指導センター

内 容：(1年目)カイゼンの基礎づくり／8農家で整理整頓や作業手順の見直し、「見える化」を実践

(2年目)人・組織のカイゼン／「人材育成」「組織力向上」「問題解決」をテーマに、各5回の現場指導

(3年目)定着・地域展開／成功事例をモデル化し、地域の農業者へ普及、継続的な体制づくり

直近の予定：①みきふぁーむ(宗像市吉武1818／米・大豆、露地野菜などを栽培／栽培面積12ha)

10月13日(火)10:00～人材育成の指導 11月19日(木)8:30～(予定)新倉庫のレイアウト思案

②天野農園(宗像市曲1031／米・ハウストマト栽培(養液・土耕)／栽培面積 米4ha ハウス50a)

10月15日(木)8:30～作業レイアウトのカイゼン 11月25日(水)8:30～従業員の袋詰め指導他

報告会：令和9年2月頃に、事例報告会を開催(むなかた地域への展開を図る)

【補足】本事業は農林水産省の「雇用体制強化事業」による国庫補助を活用。今後、地域内で指導できる体制づくりを進め、効果が得られた取組は、難易度や方法、効果などを整理し、地域の農業者へ普及させていく予定。



《昨年の取組実績》

【問い合わせ先】

農業施策全般について 宗像市農林水産課

担当：永瀬 TEL：0940-36-0041

本取組について (一財)むなかた地域農業活性化機構

担当：秋庭 TEL：0940-36-7883